

◎注意事項をよくお読み下さい

# りそな 経済フラッシュ

## (日本9月機械受注)

2018/11/8

りそなホールディングス 市場企画部

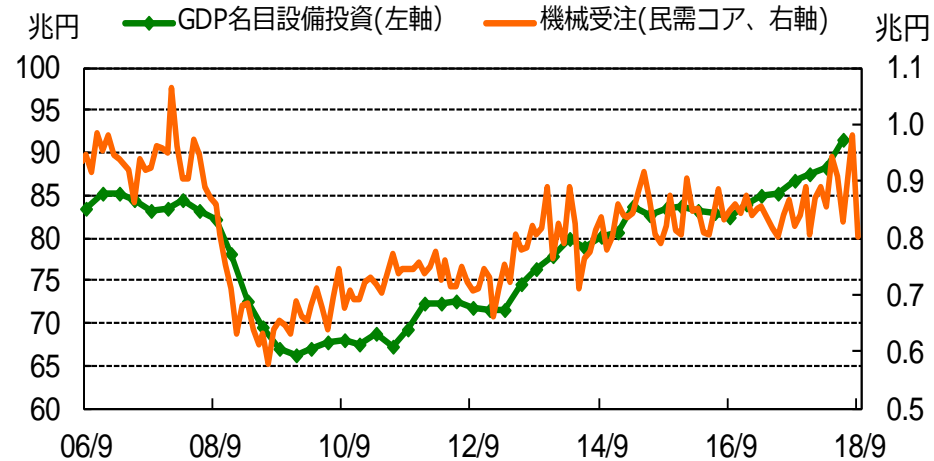


### 〇概況

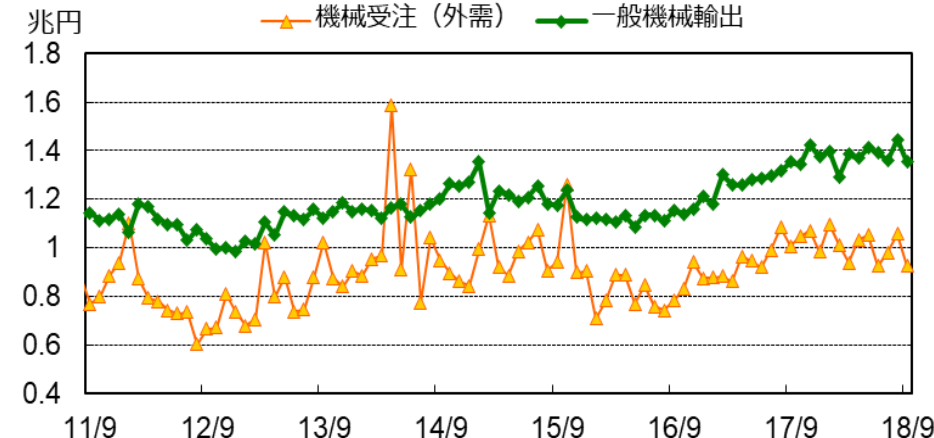
- ◆9月機械受注、船舶・電力を除く民需は前月比▲18.3%
- ◆10-12月期は+3.6%の見通し
- ◆内閣府は受注判断を「持ち直しの動きがみられるものの、9月実績は大きく減少した」と変更

- ✓9月の機械受注によると、船舶・電力を除く民間からの受注額（民需コア）は前月比▲18.3%の8,022億円と、市場予想（▲9.0%）を下回った（8月+6.8%の9,815億円）。
- ✓内閣府は受注判断を、「持ち直しの動きがみられるものの、9月実績は大きく減少した」と変更。7・8月の増加による反動もあり9月は大きく減少したが、7-9月期でみれば前期比+0.9%と増加基調を維持。
- ✓9月時点の民需コア10-12月期の受注見通しでは+3.6%と増加が見込まれているが、貿易摩擦等による設備投資動向の影響には注意を要する。
- ✓9月の受注総額は前月比▲17.8%の2兆2,014億円(8月+1.8%の2兆6,765億円)。
- ✓製造業は▲17.3%の3,764億円(8月+6.6%の4,551億円)と減少。業種別では17業種中13業種が減少。化学工業、食品製造業、繊維工業などが減少。
- ✓非製造業（船舶・電力を除く）は▲17.1%の4,339億円(8月+6.0%の5,235億円)と減少。非製造業全体の業種別では12業種中7業種が減少。運輸業・郵便業、卸売業・小売業などが減少。
- ✓官公需は+2.4%の2,897億円(8月▲21.1%の2,830億円)と増加。防衛省、その他官公需が増加。
- ✓外需は▲12.5%の9,246億円(8月+7.8%の1兆569億円)と減少。産業機械、船舶等が減少。
- ✓代理店経由は+2.4%の1,247億円(8月▲5.2%の1,218億円)と増加。電子・通信機械、道路車両等が増加。

### 【機械受注（民需コア）とGDP名目設備投資】



### 【外需と一般機械輸出】



【出所】IN情報センター

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。